

観 点 発行者	2 東書	9 開隆堂	15 三省堂	17 教出	38 光村	61 啓林館
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	○ 「聞くこと」についての活動					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～身近な話題についてのスピーチやコマーシャルを聞き、必要な情報を聞き取る ・ 2年～機内放送やインタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取る ・ 3年～ディスカッションや世界の食糧問題に関する講話を聞き、話し手の伝えたい内容を捉える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～友達の得意なこと、ラジオのインタビューを聞き内容を理解する ・ 2年～登場人物の会話や、天気予報や飛行機のアナウンスなどから情報を聞き取る ・ 3年～旅行者の対話やラジオCM, SDGs についてのディスカッションなどについて重要な情報を聞き取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～夏休みにしたことやラジオから流れる天気予報などを聞いて、概要を聞き取る ・ 2年～アンケートの調査結果や友達の発表、ニュースなどを聞いて、概要を聞き取る ・ 3年～写真や修学旅行の思い出、電車の運行情報など必要な情報を聞き取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～昨日したことや留守番電話のメッセージ等の概要を捉える ・ 2年～登場人物の会話や発表、空港などのアナウンスなどから必要な情報を聞き取る ・ 3年～ニュースの概要や要点を捉え、館内アナウンスなどを聞いて概要を推測する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～自己紹介や夏休みにすること、学校紹介等を聞いて、おおまかな内容を捉える ・ 2年～友達の話やニュースなどを聞いて、おおまかな内容を捉える ・ 3年～講演やおすめの作品などについて話を聞き、おおまかな内容や話し手の意見等の要点を捉える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～自己紹介、ビデオメッセージニュースなどから必要な情報を聞き取る ・ 2年～ラジオ、空港や機内アナウンスから必要な情報を聞き取る ・ 3年～環境についてのスピーチやラジオ番組を聞いて概要や必要な情報を聞き取る
○ 「読むこと」についての活動						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～ブログやインタビュー記事の概要や、物語の場面や登場人物の心情の変化を読み取る ・ 2年～伝記を読んで時系列を整理しながら内容を読み取る、議論に向けて賛成・反対の意見を読み取る ・ 3年～エネルギー問題に関する説明文の概要を捉え、論題について意見を読み取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～紹介文など簡単な英文から必要な情報を読み取り、物語の内容を読んで理解する ・ 2年～外国人に向けたおすすめスポットのチラシから必要な情報を読み取り、メールなどの概要を捉える ・ 3年～ポスターの情報を読み取り、プラスチックごみや人物の功績など社会的な話題について読み取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～募集の案内やメールなどから必要や情報を読み取り、雑誌の記事などのおおまかな内容を捉える ・ 2年～おすすめの商品の説明や観光マップなどから必要な情報を読み取り、メールなどの要点を捉える ・ 3年～投稿文やウェブサイトの記事などのおおまかな内容を捉え、物語等の概要を捉える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～物語の概要を捉え、ウェブサイトなどから自分に必要な情報を見付ける ・ 2年～ポスターなどから必要な情報を読み取り、図表を使った説明文を適切に読み取る ・ 3年～伝記や説明文から文章の概要を捉え、物語などを読んで順序を理解しながら読み取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～説明文やチャットのやり取り等から必要な情報を読み取る ・ 2年～グルメの紹介記事やオンラインツアーの案内などから必要な情報を読み取る、日記などのおおまかな内容を捉える ・ 3年～人物の手記や伝記からその人物の功績などを捉え、投稿文や説明文などの要点を捉える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年～学校生活についての会話の内容を捉え、海洋プラスチックごみについて、要点を捉える ・ 2年～友達からのメールのおおまかな内容を捉え、伝記を読んで出来事を整理し、内容を捉える ・ 3年～物語からおおまかな内容を捉え、言語についての説明文について要点を捉える 	

○ 「話すこと [やり取り] 」 についての活動					
<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きな有名人等についてたずね、病院で症状やこれまでの出来事などを伝える 2年～路線図を参考に行き方を案内するやり取りや自分の好みや要望を伝えながら買い物をする 3年～防災のためにどんな助け合いができるか伝え合い、主張とその理由を明確にしながらディベートする 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きなこと等をたずね、学校案内や買い物などのやり取りをする 2年～誘いたい遊びやイベントについて伝え合い、レストランでの注文のやり取りをする 3年～ポスターセッションで訪問者と説明者でのやり取りやレストランに提案するSDGsの取組についてディスカッションする 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～相手の得意なこと等についてたずね、夏休みにしたいこと等のやり取りをする 2年～お気に入りの本やおすすめの場所など即興で伝え合い、無人島に持って行くもの等について話し合う 3年～好きな映画やおすすめの漫画など即興で伝え合い、友達の話を整理し、グループで話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～相手が質問した内容について関連する情報を加え、話題を広げたり上で相手に質問する 2年～飲食店での注文や買い物のやり取りや環境問題についての対策を話し合う 3年～経験したことをたずね、会話とつなげたり、相手を誘ったり、誘いに応じたりする 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～自分と相手の基本的な情報や興味のあることなどについてたずね、買い物や注文などのやり取りをする 2年～企画への希望や意見などその場で意見を整理して伝え合う 3年～おすすめの商品について、詳しい情報を伝え合い、聞いた話をまとめ、自分の意見を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～教室への行き方をたずねたり、ファーストフード店での注文などのやり取りをしたりする 2年～目的地までの行き方をたずね、「学校の制服は必要かどうか」についてディスカッションする 3年～苦情を伝え、苦情に対して謝り、目的地まで、乗り物を使った行き方をたずねる
○ 「話すこと [発表] 」 についての活動					
<ul style="list-style-type: none"> 1年～友達紹介のスピーチや思い出に残った出来事についての発表をする 2年～好きな日本食について特徴や好きな理由を発表し、アンケート調査の結果を発表する 3年～理想のリーダーについて紹介し、これからの抱負を発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～自分が選んだ写真についてのスピーチやマッピングを用いて考えを整理して人物の紹介をする 2年～自分たちが考えたラーメンのCM発表等を行う 3年～ユニバーサル・デザインの道具や施設の紹介、スポーツ大会の工夫等をまとめた内容の発表をする 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～お気に入りの場所や店の発表やしてみたいスポーツについて考えや意見を伝える 2年～町の魅力が伝わるように詳しく説明し、アンケートの調査結果を発表する 3年～夢中になっていることを紹介し、旅行プランや物語について考えや意見を発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～お気に入りの人物やオリジナルの標識などについての発表や自己紹介などを行う 2年～便利なデザインについての紹介や行きたい名所を発表する 3年～ディベートで賛成派、反対派の立場で発表し、好きな季節について即興でスピーチをする 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～春休みの出来事の発表や伝えたい情報を整理して人物を紹介する 2年～町の名物の魅力が伝わるように詳しく説明し、イベントを提案する 3年～伝記の内容を自分の言葉で説明し、記事から読み取った事実を基に、自分の考えを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～自己紹介や大切なものについてのスピーチ等を行う 2年～イベントを企画して発表し、未来にあったらいいと思うものについてプレゼンテーションする 3年～再生可能なエネルギーについてスライドを基にした発表等を行う
○ 「書くこと」 についての活動					

	<ul style="list-style-type: none"> 1年～自己紹介のポスターや好きな有名人や憧れの人を紹介する文章を書く 2年～学校や学校生活について説明する文章や世界遺産の特徴を紹介する文章を書く 3年～資料から読み取った情報のレポートや自分の意見と理由を組み合わせる投稿文を書く 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～クラブ活動の入会届やリポーターとして人物の状況を説明する文を書く 2年～子どもの頃の思い出などのメモや外国人に向けたおすすめスポットのチラシを作る 3年～カウンセラーになって友達の悩みの原因と解決策を書き、自分の学校を紹介する英文を書く 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～ヒーローを紹介するポスターや思い出に残った出来事の絵日記を書く 2年～本や物語を紹介するカードや考えや意見が伝わるようにメールの返事を書く 3年～投稿文に対する自分の考えや商品のCMの構成や内容を原稿に書く 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～英語によるメールや日記、自分の好きなものをSNSの記事にまとめて書く 2年～自分の町を紹介する文章や最近新たに知ったことについてのスピーチ原稿を書く 3年～魅力的な商品やサービスについてコマーシャルの原稿や議論について理由とともに自分の考えを書く 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～自己紹介カードや友達の素敵などところが伝わる紹介文を書く 2年～出来事や感想等の日記や用件や気持ちが伝わるようにメールの返事を書く 3年～説明文の要点に対する自分の考えや読んだ手記の感想や考えをレポートに書く 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～学校生活を紹介するメールやしたことや自分の考えなどを日記に書く 2年～おすすめの旅行先を紹介するメールや日本の習慣等を紹介する文章を書く 3年～ALTにインタビューした内容の記事や地域奉仕活動に関する意見文を書く
	<p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応</p>					
<p>内容の構成・排列,</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1年～ポスターの内容について概要を読み取ることや、協力を呼びかけるポスターを書くこと 2年～世界遺産を紹介する文章を書くことや、世界遺産登録について、自分の立場を明確にして議論すること 3年～アニメについての記事を読むことや、日本のポップカルチャーの魅力を発表すること 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～友達の書いたロボットを紹介する文を読むことや、友達のロボットの紹介を聞いてロボットができることを書くこと 2年～地域のイベントでの出店について登場人物のアイデアを読み取ることや、自分が売りたいものについて伝え合うこと 3年～スポーツ大会の工夫についてのスピーチ原稿を読むことや、スポーツについてのルールを書くこと 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～冬休みにしたことや、今年一番思い出に残ったことを書くこと 2年～地球のためにどんなことをしているかたずねることや、身近な環境問題について書くこと 3年～聞くと幸せな気持ちになる曲をたずねることや、テーマに沿った曲について投稿記事を書くこと 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～友達と標識クイズのやり取りをすることや、オリジナルの標識の特徴や意味を発表すること 2年～友達と世界の国や地理クイズについてやり取りをすることや、行きたい名所を魅力や理由とともに発表すること 3年～宇宙ごみについてのニュースを読むことや、宇宙でどんなことをしたいか話し合うこと 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～身近な人を紹介する文章を読むことや、友達の紹介文を書いたりすること 2年～友達の話から、企画に必要な情報を聞き取ることや、企画への希望や意見をその場で伝え合うこと 3年～記事から、質問の答えに必要な情報を読み取ることや、記事から読み取った事実を基に、自分の考えを発表すること 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～身近な人についての紹介を聞くことや、自分が紹介したいことや身近な人について発表すること 2年～夏休みに行きたい場所についてやり取りすることや、好きな祭りや地域で開催されている祭りについて発表すること 3年～気候変動について聞くことや、自分が取り組める気候変動への対応策について発表すること
	<p>○ 系統的・発展的に学習できるような工夫</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きなこととそれ以外に知りたいことをたずね 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きな映画やアニメについての会話を読む活動 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～週末にしたことについてやり取りする活動後、 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きな作家や本を紹介する活動後、終末の活動 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きなスポーツ選手等についてやり取りする活 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～好きな料理について読む活動後、終末の活動で

分量等	<p>合う活動後、終末の活動で友達紹介のスピーチをする</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～ユニバーサルデザインを取り入れた工夫についてやり取りする活動後、終末の活動で取り入れたいものを伝え合う 3年～動物の数が減っている原因を発表する活動後、終末の活動で絶滅の恐れのある動物の現状を伝える 	<p>後、終末の活動で自分が好きな登場人物について書く</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～登場人物が作成した動物についてのクイズを読む活動後、終末の活動で動物の特徴について伝える 3年～チョコレートの歴史について読む活動後、終末の活動で紹介したい日本のお菓子の特徴をまとめ発表する 	<p>終末の活動でやってみたいスポーツについて発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～町でおすすめの場所についてやり取りする活動後、終末の活動で町や地域の魅力を発表する 3年～中学校卒業後のことをやり取りする活動後、終末の活動で将来、外国語を使う場面について考えや意見を伝え合う 	<p>で自分の好きなものをSNSに投稿して紹介する</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～日本手話とアメリカ手話の違いについて紹介する活動後、終末の活動で海外の友達に商品について説明する 3年～どのような進学先を選ぶかやり取りする活動後、終末の活動で「中学生の夢」について発表する 	<p>動後、終末の活動でALTに他教科の先生を紹介する</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～災害に備えて必要なことをやり取りする活動後、終末の活動で防災バッグに必要なものを発表する 3年～日本のどんな作品を外国の人に紹介するかやり取りする活動後、終末の活動でおすすめの作品について情報を伝え合う 	<p>行きたい場所やそこでしたいことをたずね合う</p> <ul style="list-style-type: none"> 2年～自分が今頑張っていることについて発表する活動後、終末の活動で将来の夢等について書く 3年～ピクトグラムについての説明を聞く活動後、終末の活動でユニバーサルデザインの具体例を説明する文章を書く
	<p>○ 内容の分量</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 1年～11ユニット 170 ページ (約2%減) 2年～8ユニット 158 ページ (約5%減) 3年～7ユニット 158 ページ (約2%減) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～11ユニット 182 ページ (約6%増) 2年～11ユニット 166 ページ (約3%減) 3年～8ユニット 166 ページ (約1%増) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～9ユニット 188 ページ (約1%増) 2年～8ユニット 172 ページ (約3%減) 3年～8ユニット 172 ページ (約8%減) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～9ユニット 182 ページ (約3%増) 2年～9ユニット 182 ページ (約2%増) 3年～7ユニット 182 ページ (約2%増) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～8ユニット 194 ページ (約2%増) 2年～8ユニット 194 ページ (約2%増) 3年～8ユニット 194 ページ (約2%増) 	<ul style="list-style-type: none"> 1年～10ユニット 166 ページ (約5%増) 2年～8ユニット 170 ページ (約2%増) 3年～6ユニット 154 ページ (約3%増)
使用上の配慮等	<p>○ 学習意欲を高める工夫</p>					
	<p>「Unit Activity」では、各パートにおける表現を生かして取り組むことができるゴールの活動を設定している</p>	<p>「Our Project」では、学んだ表現などを使って取り組むことができるまとめの活動を設定している</p>	<p>「Take Action!」では、リアルな場面や状況で、話したり、聞いたり、読んだりする活動を設定している</p>	<p>「Project」では、学んだことを生かして取り組むことができるまとめの活動を設定している</p>	<p>「You Can Do It!」では、学んだことを生かして取り組むことができるまとめの活動を設定している</p>	<p>「Project」では、学んだことを生かして取り組むことができるまとめの活動を設定している</p>
	<p>○ 主体的に学習に取り組む工夫</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 英語学習のポイントを系統的に取り上げる「学び方コーナー」や、巻末に「CAN-DOリスト」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 本文題材に関連した情報を取り上げる「Coffee Break」や「CAN-DOリスト」を巻末に設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学習の流れを紹介する「しくみと学び方」や、巻末に「Can-Doリスト」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 辞書の使い方を紹介する「辞書の使い方」や、巻末に「Can-Do自己チェックリスト」を設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の学習方法を紹介する「英語の学びガイド」や、「CAN-DO-List」を巻末に設けている 	<ul style="list-style-type: none"> 学習のポイントやコツを系統的に取り上げる「英語の学び方」や、巻末に「CAN-DO List」を設けている

	<p>○ 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> 読みやすいフォントとなるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 読みやすいフォントとなるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 読みやすく，書きやすい書体となるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 読みやすいフォントとなるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 読みやすいフォントとなるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 読みやすいフォントとなるよう配慮したり，識別しやすい配色を用いたりするとともに，1人1台端末を活用した学習活動として，各单元において，二次元コードを掲載している 					
指導上の配慮等	<p>○ 地域素材</p> <ul style="list-style-type: none"> 札幌ラーメンや知床を題材として，シマフクロウ及びタンチョウの写真が扱われている 札幌，テレビ塔，北海道新幹線弁当，エゾシカやヒグマ等の新聞記事の画像，函館，ニセコの題材が扱われている ロコソラーレ，函館及び五稜郭の写真が扱われている 北海道の豊頃町，釧路湿原，旭山動物園やアイヌの人々等，オオワシ，タンチョウ，北海道の有名人等が題材として扱われている 札幌市の地下鉄，北海道の名所やアイヌの人々，北海道や旭山動物園が題材として扱われている 高梨沙羅選手やよさこいソーラン祭りの写真，時計台，札幌ラーメン，シロクマ，様似ダムが題材として扱われている 					
	<p>○ ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツの練習問題を活用することにより，豊富なバリエーションの中から自ら選択して学ぶことができ，巻末の会話練習用コンテンツで，即興で話すことができる 自分の学校や町で撮影した動画について説明する活動，日本での生活についてのアドバイスを1分程度の動画にして発表する活動が設定されている デジタルコンテンツで扱った音声再生機能や動画コンテンツ，単語練習アプリを活用することで，習得に向けてくり返し練習することができる 写真を見せながらスピーチをする活動，メールの英文を書く活動が設定されている デジタルコンテンツには単語や文法の練習問題が豊富に含まれており，音声やアニメーション，モデル動画や資料映像，発音確認や辞書機能等を活用しながら学ぶことができる 海外から自分の町へ来る旅行者向けに，町や地域の魅力を伝える動画が設定されている まなびリンクやデジタル教科書の音声や活動記入用ワークシート等を活用することで，教室での学習や家庭学習に活用し，映像教材を参照しながら言語活動ができる 日本文化についての動画作成，生活を便利にするための商品等についてコマーシャル動画にする活動が設定されている 言語活動のモデル映像やスピーキングテスト問題，興味・関心を高め，学習を深める資料や多様なICTの活用方法が紹介され，授業や家庭学習において主体的に学ぶことができる 自分の学校の魅力についての動画作成，ボランティア活動等についての発表，外国語を学ぶことの意義についての投稿文を書く活動が設定されている デジタルコンテンツで扱った音声再生機能や単語練習アプリを活用することで，くり返し練習し，主体的な学びを実現できるよう工夫がなされている メールを書く活動，友だちの悩みに対するアドバイスや日本の習慣やマナーについてメールで返信を書く活動，SNSの投稿文について自分の意見を書く活動が設定されている 					

	<p>○ 小中連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校既習事項の文法的な理解が容易に行える配列となっており、4技能5領域の力をバランスよく育成する学習へ移行できるよう工夫がなされている ・小中接続期の学習を登場人物のアニメで整理し、小学校で書き写した日記が自力で書けることを実感できる配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年では、小学校での既習事項を確認するページである「Get Ready」を13ページ確保するとともに、英語が苦手な生徒にも意欲的に取り組めるようやさしいアプローチから入れる活動を設定している。 ・小学校での外国語の学習を基に、コミュニケーション能力を伸ばすため、「話すこと」を中心とした4技能5領域の能力を総合的に扱い、統合的に思考力、判断力、表現力を育成する構成となっており、小学校で学んだ単語が欄外に記載する配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年冒頭に、小学校で聞いたり、話したりした活動に取り組みStarterを配置するとともに、My Dictionaryを配置し、言語活動の中で活用できるよう配慮している ・小学校で学んだ語句のうち、話したり、書いたりできることが望ましい語彙が繰り返し学べるよう扱い、側注では、中学校の新出語句とは別にマークを付けて提示することにより、身に付けるべき語句の重要度を意識できるよう配慮されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語活動で行った表現や語彙を音声で振り返り、友達とや取りをするコミュニケーション活動や書く活動について振り返ることができる ・早期段階で、小学校で学習した表現や文型、文法事項を再び扱うことで、基本的な表現を定着できるように構成し、学ぶ言語活動を導入する前の振り返りの場となるよう配慮している 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学年では、「Let's be friends!」で、小学校で学習した既習表現や語彙を効率よく振り返り、最後に無理なく自己紹介に取り組むことができる構成である ・帯教材の「Sounds and Letters」では、発音とつづりを結び付ける継続的な活動を通して、英語を音声化する力を育成するようになり、小学校で既習の語彙については、桜アイコンを付して3学年を通して記載する配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の復習である「Let's Start」を設定し、小学校英語からの学習が円滑につながるよう配慮されている ・欄外に、新出単語とは別に、小学校英語の授業において音声で慣れ親しんだ単語を3年間を通して表示し、小学校から慣れ親しんでいる英語表現を活用して授業を進めやすい題材を扱う配慮がなされている
<p>本市生徒の学習の状況等</p>	<p>○ 即興的なやり取りの力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文に関連付けた、生徒が自由に楽しく気軽に英語を話したくなるようなテーマで即興的なやり取りを行うSmall Talkが設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Small Talk」や「Power-Up」等を設け、本文や単元で学んだ話題を基に友達と自分の言葉でやり取りすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Small Talk Plus」や「Take Action!」Talkなどにおいて、レッスンのテーマやトピックに関連した身近な話題について即興でやり取りをする活動等が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Activities Plus」や「Grammar of Let's Use」, 「Project」の流れで、ペアやグループでの即興的なやり取りを行うなど、口頭練習に継続的・段階的に取り組むことができるよう工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・帯教材「Let's Talk」では、全学年共通の3つのテーマでの継続的な練習が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Enjoy Chatting」やメモを基に発表する「Think & Speak」を設定するなどの工夫や、「Let's Talk」や「Let's Listen」などタスク性のある言語活動が設定されている

	<p>○ 相手意識をもち、目的・場面・状況を意識し英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う言語能力の育成</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 意思や情報を伝え合い自分の考えを深め、表現につなげる活動、「Real Life English」における実生活に生かせる言語の使用場面や働きを踏まえたコミュニケーション活動を設定する工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 活動に場面性をもたせ、ペアやグループで行う活動を数多く設定し、目的と相手を意識したコミュニケーション活動が行えるよう配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活で出会うような場面や状況の中で、ペアやグループで生徒同士が協力して取り組むことができる活動や会話を続けたり深めたりする活動が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 実際のコミュニケーションにおける言語材料の意味や適切な使用場面を体験的に理解しながら、生徒自身の興味・関心や経験等を発信するため、「Think & Try!」等の言語活動が活動例とともに設定されており、活動がしやすくなるよう配慮がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 「Daily Life」や「World Tour」における実社会の場面や素材、音声・動画コンテンツ、巻末付録の学び方ガイドや帯教材の「Active Words」等の学び方の参考となる資料が設定されている 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な話題や社会的な話題についての言語活動を取り入れ、学習が進められるよう工夫がなされている
	<p>○ 主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図る態度の育成</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 「Stage Activity」における生徒の興味・関心に広く訴える語彙集や資料、コミュニケーションを図る際の手立てとなる語彙や表現等を提供する巻末の資料集やデジタル用例辞典などを掲載している 	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことや、できるようになったことを使って行う統合的なパフォーマンス活動に向けて、生徒が主体的に学習を進め、自分の言葉で話す活動や題材に関連したテーマで行う自己表現活動を設定している 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組む生徒の個性や創造性・自主性が発揮されるような内容や、職業および勤労、環境問題、社会貢献、伝統と文化の尊重、平和の問題など幅広い題材を扱うなど工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 自主的な学習の活用に向け「英語の書き方のルール」や「辞書の使い方」等のページの設定、巻末には生徒の自己表現活動を助ける分野別用語集等を掲載し、必要に応じて参照できる構成の工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 自分自身で英語力を高めていくための学びのサイクルの例と、動機付けのためのTipをQ & A形式で掲載する工夫がなされている 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒にとって身近な題材を使ったコミュニケーション活動や、生徒が言語活動で参考にすることができる「Word Box」を設定するなどの工夫がなされている
<p>その他</p>	<p>○ デジタル教科書について</p>					
	<ul style="list-style-type: none"> 動画コンテンツが豊富で、より楽しく学ぶため、音と文字の関係や語句などをクイズ形式で覚えることができることや、文法解説動画により振り返りの学習を行うことができる 	<ul style="list-style-type: none"> AIによるスピーキングの評価機能を導入し、発音練習に役立てることができることや、色の変更やルビ表示など、全ての生徒が安心して学習に取り組める機能が備わっている 	<ul style="list-style-type: none"> 英和辞典が内蔵されており、口の動きを視覚的に確認できる機能に加え、本文の題材に関する資料映像が豊富に備わっている 	<ul style="list-style-type: none"> 授業や家庭学習等において、語句や英文の音声を聴き、フラッシュカードや文法解説動画を使って練習する機能とともに、発音の改善ができるよう録音機能が付いており、ワークシート等もダウンロードできる 	<ul style="list-style-type: none"> 本文を読み解いた音読したりするための機能が充実しており、新出文法を解説する動画を視聴できたり、ペンで書き込んだり付箋を貼ったりすることができる 	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュカードを掲載するとともに、内容が理解しやすいよう、本文ごとに実写映像を位置付けており、指導者用では、生徒の学習の進捗や正誤の状況が確認できる